総合的な学習の時間(人権)学習指導案

- 公正な社会の実現をめざして 1 主 題
- 主題設定の理由(省略)
- 3 ねらい

「職業選択の自由」や「就職差別」に関する学習を通して、誰もが公平な立場で職業選択ができる社会の 実現をめざそうとする態度を育てる。

4 指導計画(時間)

労働に対する意欲を高める

「児童労働について」(出典: I am a child)

(総合的な学習の時間)(2時間)

・世界の国々における児童労働の状況について理解させる。

自分と職業

「職業選びのポイント」(出典:じんけんスキルブック) (総合的な学習の時間)(1時間)

・自分の適性と進路適正について考えさせる。

部落差別の歴史的背景を知る

「日本の人権獲得の歴史」(出典:わたしの願い)

(総合的な学習の時間)(2時間)

・差別や偏見に団結して立ち向かう姿から差別や偏見を 許さない熊度を養う。

現代の部落差別

「部落地名総鑑について」(出典:わたしの願い)

(総合的な学習の時間)(1時間)

・現代の社会にも、まだ差別や偏見が存在していることに ついて考えさせる。

就職差別

「この会社に就職したいですか」

(出典:じんけんスキルブック)(学級活動)(1時間)

・公正な就職をめざした様々な取組がされてきたことに ついて理解させる。

就職差別

「許せない就職差別」(出典:わたしの願い)

(総合的な学習の時間)(3時間)(本時3/3)

・公正な社会の実現をめざし, 偏見や差別を解消していこ うとする態度を育てる。

今後の学習

同和問題

「娘の遺してくれたもの」 (出典:わたしの願い)(道徳)

(2時間)

・人がもつことのできる本当の幸せとは何か、美しい生き方とは何かを考えさせ、差別解消に向 けての実践力を養う。

自分について考える

鳴門教育大学教授 小坂さんの講演

(総合的な学習の時間)

・自分の価値観やもの の考え方に気付き,世 界の中の一人の人間 として存在している ことを考えさせる。

差別について考える つどい学習(6月)

(道徳)

・差別や偏見が生まれ る構造に気付き,差別 や偏見をなくそうと する意欲を高める。

・仲間の意見を聞き, 他を尊重する態度を 育てる。

自分らしく働くこと について考える

厚生労働省主催

「就職ガイダンス」

(総合的な学習の時間)

働くことの意義や 自分らしく働くこと の価値を自ら考えさ せ,仲間と共に明る い未来の展望をもた せる。

常時の指導

- ○生活記録
- ○学年通信
- ○学級通信
- ○学級活動
- ○学年集会
- ・仲間と共 に自分の 思いや考 えを伝え 合う。
- ・自他を大 切にしよ うとする 意欲を高 める。

5 本時の学習

(1)目標

「就職差別」に関する学習を通して、その不公平さや矛盾を認識し、改めて社会に残る偏見や差別を 解消していこうとする意欲を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ 法の下の平等 個別人権課題名 同和問題

(3)展開

学 習 活 動	指導上の留意点
1 就職差別について知る。	○「かつての応募用紙」を見て、答えられない と思う質問項目、自分が採用する立場の時に 面接試験で聞きたい質問項目を比べ、就職差 別が行われてきたことの不当性について理解 させる。 ①
 答えられない項目とその理由について考え、 話し合う。 	○かつての就職試験の中にある不公平さや矛盾 社会に残る偏見や差別を見抜けるように助言 する。 ③
3 公正な社会の実現をめざして,これからの生き方について考え,話し合う。	○これまでの学習を通して,差別選考を自分の 問題としてとらえさせ,差別解消への意欲を 高める。 ②
4 本時のまとめをする。	○差別や偏見をなくしていくために、自分ができることを具体的に考えさせる。

(4)評価

- ・「かつての社用紙」から、その中に潜む不公平さや矛盾を認識することができたか。(知識的側面)①
- ・公正な社会の実現に前向きな考えをもち、差別解消に向けて自分に何ができるかを考え、意欲を高めることができたか。 (価値的・態度的側面)②
- ・自分自身の変容やこれからの生き方について、他者の意見を受け止めるとともに、自分の考えを表現することができたか。 (技能的側面)③